

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区米町1-1-5

団体名 (株)西鉄エージェンシー 北九州営業所

代表者 所長 國崎 正樹

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしかいしゃ にしてつえーじえんしー きたきゅうしゅうえいぎょうしょ	
団体名	株式会社 西鉄エージェンシー 北九州営業所	
(ふりがな)	くにさき まさき	
代表者氏名	國崎 正樹	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 砂津一丁目1-2
	主たる事業所	福岡市中央区大手門二丁目1-10
事業概要	広告代理業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種(企業のみ)	サービス業(他に分類されないもの)	
従業員数(企業のみ)	1~5人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://www.nag.co.jp/">https://www.nag.co.jp/</a>	





































## 連絡先

担当部署	(株)西鉄エージェンシー コーポレート本部 総務・人事グループ
担当者	貞包 恒介
電話番号	092-781-1161
メールアドレス	sadakane@nag.co.jp

## 提出書類

- ・様式1: SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)
- ・様式2: SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3: 地域課題への取組み

## SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある	最も関連性のある
				ゴール	ターゲット	指標		ゴール・ターゲット	「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					・日々の節電など組織全体での取り組み ・使用するガソリンなどの燃料や電力の使用量を検針票等で把握、記録 ・クールビズの推進	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
								13.3	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・紙、段ボール、空き缶、空き瓶、ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
								12.5	
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 {サプライチェーン管理}					・省エネ、省資源を考慮したグリーン購入の実施	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
								13.3	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					該当なし(サービス業のため、自社製品等の開発なし)	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					該当なし(サービス業のため、自社製品等の開発なし)	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 {労働環境整備}					・有給休暇取得率の目標値の設定 ・従業員に対して経営方針、就業規則を周知徹底 ・適切な36協定を締結し、所轄労働基準監督署への届出 ・業務用Pの管理による労働時間の正確な把握 ・在宅勤務、フレックスタイムなどの柔軟な勤務体制の実施 ・育児、介護休業法に基づく就業規則に「子どもの介護休暇」の規定	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	
								ターゲット	具体的な取組
								3.4	社会(1)イ
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 {ジェンダー平等}					・「パートタイム・有期雇用労働法」が求める同一労働、同一賃金を実施 ・雇用形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などの理由に差別せず、人本位、能力本位の採用の実施 ・従業員の人事評価を平等にするため、成果の達成度を重視した評価制度を採用	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
								8.8	社会(1)イ
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 {ハラスメント防止}					・ハラスメント防止法など、ハラスメントに関する法令の遵守 ・ハラスメント防止規定の整備、社内に周知 ・ハラスメントに対する相談窓口の設置 ・ハラスメントについての社内研修の実施 ・ハラスメント問題について、弁護士や社労士に相談できる体制の構築	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
								8.8	社会(1)イ
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・感染症の拡大を防止するため、テレワークや時差出勤などの対策の実施 ・従業員に対して、定期的に健康診断を実施 ・健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導の実施 ・労働安全衛生法の「事業者が講ずべき快適な職場環境の形成のための措置」に関する指針に基づいた職場環境の整備 ・従業員に対して不適切な飲酒がもたらす問題に関する研修の実施 ・社内における禁煙、分煙の実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	
								ターゲット	具体的な取組
								3.4	社会(1)イ
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					・社内における研修や受講奨励	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
								8.2	社会(1)イ
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					・反社会的勢力に対する基本方針を策定し、従業員および社外に周知 ・贈収賄防止と公正な取引に関する方針を策定し、従業員および社外に周知 ・個人情報保護ガイドラインを策定し、従業員および社外に周知	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	
								ターゲット	具体的な取組
								16.5	社会(2)ウ
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業継承など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					・SDGsを推進する社内体制の構築	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	経済(4)①
								ターゲット	具体的な取組
								12.6	

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)

企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年9月30日

団体名 株式会社西鉄エージェンシー

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

### ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

【経済】 広告事業等を通して、SDGsに取り組む企業や地域をサポートし事業および活動の発展に貢献する。  
 【社会】 社員全員がSDGsの知識習得と理解促進に努め、持続可能な街づくりに向けた様々な提案を行う。  
 【環境】 広告事業等を通して、エネルギーの脱炭素化を推進し、環境負荷軽減に貢献する。

### ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	企業や地域が持続的に成長するため、SDGsの取組や新規事業および活動の紹介をする場を企画提案し、実施を促していく。	指標（KPI）	西鉄媒体の特別設定	指標
社会	○		目標値		経済（4）ア
環境	○		2023年 (その他の場合) ( )年	2件実施	
経済			指標（KPI）		指標
社会			目標値		
環境			(その他の場合) ( )年		
経済			指標（KPI）		指標
社会			目標値		
環境			(その他の場合) ( )年		

### 記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社西鉄エージェンシー

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
15 エコドラ北九州プロジェクト	渋滞を避け、余裕を持って出発する。不要な荷物はおろし、エアコンの使用も適切にする。車間距離を取って、加速・減速の少ない燃費の良い運転をおこなう。

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。